

事務局移転

2023年4月より、意匠学会本部事務局・編集事務局が下記に移転しました（委託事務局は変更なし）。

意匠学会本部事務局

大阪大学大学院人文学研究科 高安啓介研究室
〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5
TEL：06-6850-5120
e-mail：japansocietyofdesign@gmail.com
業務内容：例会・大会発表申込、入会申込

意匠学会編集事務局

信州大学工学部建築学科 羽藤広輔研究室
〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1
e-mail：design.riron@gmail.com
業務内容：『デザイン理論』投稿申込

委託事務局（業務委託先）

株式会社 毎日学術フォーラム
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9階
TEL：03-6267-4550
FAX：03-6267-4555
担当：増田
e-mail：maf-jsd@mynavi.jp
業務内容：会費納金、所属・連絡先変更

2023～2025年度 意匠学会運営組織（*は10人委員）

（あいうえお順）

会長 高安 啓介 *
副会長 谷本 尚子 * 三木 順子 *

編集委員会 羽藤 広輔（委員長） 竹内 有子（副委員長）
伊集院 敬行 要 真理子 川島 洋一
神野 由紀 多田羅 多起子 並木 誠士 *
前崎 信也 山本 政幸

学会賞選考委員会 伊原 久裕（委員長）* 今井 美樹（副委員長）*
天貝 義教 佐藤 博一 千代 章一郎
平光 睦子 村井 陽平 米屋 優

国際交流委員会	橋本 啓子 (委員長) 近藤 存志 (副委員長) 吉村 典子 *
広報委員会	吉羽 一之(委員長) 青木 美保子(副委員長)* 大森 正夫 *
本部事務局	佐々木 一泰 (庶務) 倉田 麻里絵 (会計) 多田羅 景太 (総務)*
幹 事	岡田 弥生 (事務局) 佐藤 紗良 (編集) 下出 茉莉 (編集) 山路 正憲 (広報) 和田 積希 (広報)
会計監査	岩崎 陽子 上田 香
名誉顧問	宮島 久雄 藤田 治彦 塚田 章
芸術学関連学会連合	近藤 存志
デザイン関連学会	藤田 治彦 谷本 尚子 2023年9月末まで

大会報告

第 64 回大会は、2022 年 8 月 26 日(金)・27 日(土)・28 日(日)の 3 日間、大阪工業大学にてハイブリッド形式で開催された。詳細は以下のとおり。

会場：
大阪工業大学 梅田キャンパス
(ハイブリッド開催)

会期：2022 年 8 月 26 日 (金)
～28 日 (日)

大会参加費：
会員 1,000 円
非会員 2,000 円 (発表費:1,000 円)

【プログラム】

第 1 日目 8 月 26 日 (金)

受付開始 (大阪中之島美術館 1F ワークショップルーム)
14:30 ～

■エクスカージョン 1

15:00 ～ 17:00

開館記念展「みんなのまち 大阪の肖像 (2)」および施設見学
会場案内：植木啓子氏 (大阪中之島美術館 学芸課長)
(エクスカージョン 1 参加費：一般 1,000 円 学生 600 円)

第 2 日目 8 月 27 日 (土)

受付開始 10:30 ～

■エクスカージョン 2

11:00 ～ 11:30

梅田キャンパス施設案内
会場案内：赤井 愛 (大阪工業大学)

大会報告

■開会式

12:45～13:00

大会実行委員長挨拶 今井 美樹（大阪工業大学）

■第1セッション

13:00～14:30 司会：青木 美保子 [京都女子大学]

研究発表 01 13:00～13:30

上野リッチ——ジャポニズムの新たな展開

牧田 久美（京都市立芸術大学 芸術資源研究センター）

研究発表 02 13:30～14:00

図案研究者としての霜鳥之彦

——1920～30年代にみる図案についての言説

和田 積希（京都工芸繊維大学美術工芸資料館）

研究発表 03 14:00～14:30

タイの伝統的な絵画における斜めのガイドライン

——タイらしさを表せる角度

ジャロンキットカジョン ポッサナン（京都工芸繊維大学大学院）

—休憩 20分—

■第2セッション

14:50～16:20 司会：谷本 尚子 [京都精華大学]

研究発表 04 14:50～15:20

日本式ジャカード織機の「伏せ（ふみせ）」、「棒刀（ぼうとう）」が
生み出す独自意匠——西洋式ジャカード織機との比較研究

上田 香（嵯峨美術大学）

研究発表 05 15:20～15:50

大正末昭和初期創作図案浴衣企画ブームの位相

——注染浴衣による江戸の意匠文化の継承と近代的図案観の受容

大久保 尚子（宮城学院女子大学）

研究発表 06 15:50～16:20

明清時代に南京雲錦の模様の特徴を分析する

王 澤（京都工芸繊維大学大学院）

—休憩・移動 10分—

■総会（学会表彰式含む ※意匠学会員のみ参加可能）
16:30～17:00

第3日目 8月28日（日）

■第3セッション
09:00～10:30 司会：下出 茉莉 [京都工芸繊維大学]

研究発表 07 9:00～9:30
戦前期日本のポスター用原画製作における海外雑誌の活用について
田島 奈都子（青梅市立美術館）

研究発表 08 9:30～10:00
1970年代の広告におけるポスターの役割
——1973年以降の石岡瑛子のパルコの広告を中心に
竹内 幸絵（同志社大学）

研究発表 09 10:00～10:30
リチャード・ハミルトンの《いったい何が、今日の家庭をこれほど
にも変え、魅力的なものにしているのか？》のもう一つの意義
——マテリアルのメディアに着目して
吉村 典子（宮城学院女子大学）

—休憩 10分—

■第4セッション
10:40～12:10 川島 洋一 [福井工業大学]

研究発表 10 10:40～11:10
戦後における京都発信の建築家——富家宏泰とその作品について
富家 大器（京都美術工芸大学）

研究発表 11 11:10～11:40
現実と空想のあいだ——岡山伸也の1973-1978年の商業インテリア
橋本 啓子（近畿大学）

研究発表 12 11:40～12:10
工業デザインとしての日本の椅子——素材と加工の視点から
谷本 尚子（京都精華大学）

—昼食 60分—

大会報告

■パネル発表

13:10～14:20 司会：大森 正夫 [嵯峨美術大学]

パネル発表 01 13:10～13:20

46 Rietvelds Chairs

佐々木 一泰 (滋賀県立大学)

パネル発表 02 13:20～13:30

スポーツファッションをテーマとしたファッションデザイン画

王 怡 (滋賀県立大学大学院)

パネル発表 03 13:30～13:40

out of the blue ——地域資源を「物語」で描く

高橋 紀子 (福井工業大学大学院)

パネル発表 04 13:40～13:50

3D-Kinetoscope

益岡 了 (大阪工業大学)

パネル発表 05 13:50～14:00

つちのいえ——土の創造的可能性と造形教育の実験

井上 明彦 (元京都市立芸術大学)

パネル発表 06 14:00～14:10

山楂糖 ——中国の伝統菓子ブランド

関 也 (大阪工業大学大学院)

パネル発表 07 14:10～14:20

《私たちの秘密のお庭》 仁愛保育園との art project

前田 博子 (仁愛女子短期大学)

—休憩 20 分—

■シンポジウム

「戦後・大阪のデザイン——1950～1970 年代を中心に——」

14:40～17:00

パネリスト

牧田 久美 (京都市立芸術大学 芸術資源研究センター客員研究員)

竹内 幸絵 (同志社大学 教授)

植木 啓子 (大阪中之島美術館 学芸課長)

笠原 一人（京都工芸繊維大学 助教）

司会：今井 美樹（大阪工業大学 教授）

■閉会式

17:00～17:10

会長挨拶 会長 谷本 尚子（京都精華大学）

総会報告

第 64 回総会は、2022 年 8 月 27 日（土）、大阪工業大学 梅田キャンパスにおいて開催された。議事進行に先立ち、議長に井上明彦会員が選出された。議長より、総会員数 311 名中、出席者が 32 名、委任状が 105 通、計 137 名であり、総会が成立する旨の報告があった。

議事 1. 2021（令和 3）年度
事業報告、収支決算および会計監査報告

〔2021 年度 事業報告〕

事務局担当 多田羅委員より、2021 年度事業について、以下のよう
に報告があった。

1) 第 63 回大会 2021 年 9 月 11 日（土）、12 日（日）
於 九州大学（オンライン）

※総会議決については 8 月に書面で実施。

2) 研究例会

第 245 回 2021 年 5 月 8 日（土）

オンラインにて実施（担当：京都女子大学）

第 246 回 2021 年 11 月 13 日（土）

オンラインにて実施（担当：島根大学）

第 247 回 2022 年 2 月 12 日（土）

オンラインにて実施（担当：京都女子大学）

3) 刊行物（『デザイン理論』78・79 号、「会報」87 号（web 版））

4) 意匠学会賞 各賞の授与（第 63 回大会にて授賞式実施）

5) 役員会の開催（5 回）

6) 分科会（デザイン史分科会等）

7) 会員の募集

8) 広報活動の推進

9) 他学会等との交流（藝術学関連学会連合、デザイン関連学会連
携シンポジウム、ACDHT 2021 OSAKA 等）

〔2021 年度収支決算報告〕

事務局会計担当 並木委員より、2021 年度収支決算が報告された
（表 1 参照）。

〔2021 年度会計監査報告〕

会計監査 面矢委員より、適正に処理されているとの報告があった。

総会報告

議事 1 について、異議なく承認された。

議事 2. 2022（令和 4）年度
事業経過報告および予算案（当初及び補正）

〔2022 年度事業経過報告〕

事務局担当 多田羅委員より、2022 年度事業の経過および今後の予定について、以下の報告があった。

- 1) 第 64 回大会開催 2022 年 8 月 26 日（金）、27 日（土）、28 日（日）
於 大阪工業大学 梅田キャンパス（ハイブリッド）
- 2) 研究例会
第 248 回 2022 年 5 月 7 日（土）
京都精華大学（ハイブリッド）
第 249 回 2022 年 11 月 12 日（土）
近畿大学（対面またはオンラインにて実施予定）
第 250 回 2023 年 2 月未定
福井工業大学（オンラインにて実施予定）
- 3) 分科会（デザイン史分科会等）
- 4) 刊行物（『デザイン理論』80・81 号、「会報」88 号（web 版））
- 5) 会員の募集
- 6) 広報活動の推進
- 7) 意匠学会賞 各賞の授与
- 8) 国際交流委員会の活動
- 9) 役員会の開催（4 回）
- 10) 他学会等との交流（芸術学関連学会連合、デザイン関連学会連携シンポジウム等）
- 11) 役員選出選挙の実施

〔2022 年度当初予算および補正予算案〕

事務局会計担当 並木委員より、2022 年度当初予算および補正予算案が説明された（表 2 参照）。

議事 2 について、異議なく承認された。

議事 3. 2023（令和 5）年度 事業計画案および予算案

〔2023 年度事業計画案〕

事務局担当 多田羅委員より、2023 年度事業計画案について、以下のように説明があった。

- 1) 第 65 回大会の開催（総会を含む）1 回
- 2) 研究例会（見学会を含む）3 回

- 3) 分科会（デザイン史分科会等） 1回
- 4) 刊行物（『デザイン理論』82・83号、「会報」89号（web版））
- 5) 会員の募集
- 6) 広報活動の推進
- 7) 意匠学会賞 各賞の授与
- 8) 国際交流委員会の活動
- 9) 役員会の開催（5回）
- 10) 他学会等との交流（藝術学関連学会連合、デザイン関連学会連携シンポジウム等）

〔2023年度予算案〕

事務局会計担当 並木委員より、2023年度予算案が説明された（表3参照）。

議事3について、異議なく承認された。

議事4. 学会運営に関して

谷本会長から、今後、対面の場合においても、積極的にオンラインを加えていくという方向性が示された。

議事4について、異議なく承認された。

議事5. 藝術学関連学会連合報告・デザイン関連学会シンポジウム報告

谷本会長から、2023年度は、意匠学会が当番校となる予定であることが報告された。

議事5について、異議なく承認された。

閉会にあたり、谷本会長より挨拶があり、以上をもって、総会を閉会した。なお、引き続き、2021（令和3）年度 意匠学会各賞の授与式が行われ、以下の会員に各賞が授与された。

「意匠学会賞」受賞者：山形 政昭

「意匠学会論文賞」受賞者：天貝 義教

「意匠学会作品賞」受賞者：工藤 真生、伊原 久裕、池田 美奈子

表 1. 2021 (R.3) 年度収支決算 (2022 年 8 月 27 日承認)
自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日

収入の部		
事 項	予算額 (補正)	決定額
前年度よりの繰越金	9,116,979	9,116,979
会員会費	2,536,000	2,232,000
	(8,000×317)	①(8,000×279)
雑収入	0	0
利息	0	13
計	11,652,979	11,348,992

支出の部		
事 項	予算額 (補正)	決定額
『デザイン理論』編集費	10,000	10,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	542,080
大会補助費	250,000	197,396
例会費	30,000	0
分科会費	30,000	0
ホームページ作成・維持費	10,000	54,754
学会賞等奨励金	150,000	100,000
藝術学関連学会連合会費	0	0
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	0
事務費	50,000	57,834
旅費	60,000	0
予備費	50,000	0
業務委託業務費	500,000	667,540
業務委託立替金	0	
編集委員会 幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局 幹事委託料	100,000	100,000
広報委員会 幹事委託料	100,000	100,000
国際交流委員会 活動費	50,000	0
名簿印刷費	0	0
次期繰越金	9,162,979	9,419,388
	11,652,979	11,348,992

会員状況
2022/3/31 現在 (2021 年度入会者数 12 名 退会者数 14 名)

会員数	
会員種別	数
正会員	310
顧問	1
総計	311

計算式①の資料
2021 年度会費納入額 2021/04/7~2022/03/31

年度分	2022	2021	2020	2019	総計
件数	1	259	12	7	279
入金額	8,000	2,072,000	96,000	56,000	2,232,000

表2. 意匠学会 2022 (R.4) 年度 予算及び補正予算案
(2022年8月27日承認)

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

収入の部		
事 項	予算額(当初)	予算額(補正)
前年度よりの繰越金	9,162,979	9,419,388
会員会費	2,536,000	2,488,000
	(8,000x317)	(8,000x311)
雑収入	0	0
利息	0	0
計	11,698,979	11,907,388

表3. 2023 (R.5) 年度 予算案
(2022年8月27日承認)

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

収入の部	
事 項	予算額
前年度よりの繰越金	9,242,388
会員会費	2,488,000
	(8,000x311)
雑収入	0
利息	0
計	11,730,388

支出の部		
事 項	予算額(当初)	予算額(補正)
『デザイン理論』編集費	10,000	10,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000	1,000,000
大会補助費	200,000	250,000
例会費	30,000	30,000
分科会費	10,000	10,000
ホームページ作成・維持費	10,000	10,000
学会賞等奨励金	150,000	150,000
芸術学関連学会連合会費	15,000	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0	0
事務費	50,000	50,000
旅費	60,000	60,000
予備費	50,000	50,000
業務委託金	630,000	630,000
業務立替金	0	0
国際交流委員会 活動費	50,000	50,000
編集委員会幹事委託料	100,000	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000	100,000
広報委員会幹事委託料	100,000	100,000
選挙関連	50,000	50,000
名簿印刷費	0	0
次期繰越金	9,083,979	9,242,388
	11,687,979	11,907,388

支出の部	
事 項	予算額
『デザイン理論』編集費	10,000
『デザイン理論』印刷費	1,000,000
大会補助費	250,000
例会費	30,000
分科会費	10,000
ホームページ作成・維持費	10,000
学会賞等奨励金	150,000
芸術学関連学会連合会費	15,000
デザイン関連学会連携シンポジウム	0
事務費	50,000
旅費	60,000
予備費	50,000
業務委託業務費	630,000
国際交流委員会 活動費	50,000
編集委員会幹事委託料	100,000
本部事務局幹事委託料	100,000
広報委員会幹事委託料	100,000
選挙関連	0
名簿印刷費	250,000
次期繰越金	8,865,388
	11,730,388

一般会務報告

2022年度 第1回役員会 議事録

日時：2022年5月7日（土）10:00～13:00

場所：京都精華大学 黎明館 L-001（ハイブリッド）

参加者：青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、今井美樹、大森正夫、川島洋一、畔柳加奈子、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、竹内有子、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、並木誠士、橋本啓子、畑中英二、藤田治彦、前崎信也、益岡了、三木順子、吉羽一之、吉村典子

〔審議事項〕

議題 1. 第64回大会開催について

発表希望者（申込順）

口頭発表申込者一覧（4/25現在）

1. 田島 奈都子（青梅市立美術館）

戦前期日本のポスター用原画製作における海外雑誌の活用について

2. 橋本 啓子（近畿大学）

現実と空想のあいだ——岡山伸也の1973-1978年の商業インテリア

3. 和田 積希（京都工芸繊維大学美術工芸資料館）

図案研究者としての霜鳥之彦

4. 大久保 尚子（宮城学院女子大学）

大正末昭和初期創作図案浴衣企画ブームの位相

——注染浴衣による江戸の意匠文化の継承と近代的図案観の受容

5. 富家 大器（京都美術工芸大学）

戦後における京都発信の建築家・富家宏泰とその作品について

パネル発表申込者一覧（4/25現在）

1. 佐々木 一泰（滋賀県立大学）

46 Rietvelds Chairs

2. 王 怡（滋賀県立大学大学院）

スポーツファッションをテーマとしたファッションデザイン画

3. 高橋 紀子（福井工業大学大学）

out of the blue 地域資源を「物語」で描く

研究発表、パネル発表ともに募集枠に空きがあるため5月31日まで募集を延長し、発表者の最終決定については6月初めにメール審議を実施する。

なお、5月31日の締切後、発表者が定員を超過した場合は、例会発表経験者を優先する。未発表者は原則例会での発表を行う。

広報については、現在HPにおいて4月29日締め切りとなったままなので、5月末まで延長に切り替え募集を継続する。

議題 2. 総会資料について

- ・一部修正あり。
- ・会計科目の「選挙関連」及び「名簿印刷費」の計上時期は以下の通り。

「選挙関連」→新体制に切り替わる前年度

「名簿印刷費」→新体制初年度

議題 3. 学会賞選考委員会からの各賞の報告

学会賞：山形 政昭「ウィリアム・メレル・ヴォーリズに関する一連の研究」

作品賞：工藤 真生、伊原 久裕、池田 美奈子

「中村 哲医師メモリアル・アーカイブのグラフィックデザイン」

論文賞：天貝 義教「1911年トリノ万国博覧会と平山英三」

議題 4. 2022 年度 11 月例会及び 2 月例会について

2022 年度 11 月例会

日時：未定 開催校：近畿大学

実施方法：対面で実施予定

発表候補者：矢島 由佳（大阪大学大学院）

江戸時代の茶道および香道に見られる花結びに用いられた花卉モチーフについての検討

2022 年度 2 月例会

日時：未定 開催校：福井工業大学

実施方法：オンライン（予定）

議題 5. EBSCO（エブスコ）でのデザイン理論の論文データ提供について

<https://www.ebsco.com/ja-jp>

編集委員長が出席の委員会で方針を決定する。

議題 6. 前回議事録の承認

承認された。

議題 7. 入退会希望者の承認

入会希望者：王 怡、後藤 沙羅、琴浦 香代子、関 也

退会の確認：平井 菜穂、関 哲洋

承認された。

〔報告事項〕

①デザイン関連学会シンポジウムについて

一般会務報告

2022年10月1日（土）開催予定。

午前中の各学会の紹介については、副会長である塚田委員か三木委員が担当予定とし、次回役員会で決定する。

②事務局保管資料の保管と処分について

必要な書類のみを残し整理が完了した状態で次期事務局へ引き継ぐ。

③第19回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について
事務局より推薦なしと連絡済み。

④日本バウハウス協会オンライン講演会のウェブサイトにおける広報について

ホームページへの掲載の準備が進められている。

⑤広報関連の連絡について

広報として告知する内容についての連絡は、事務局へすること。

⑥ACDHTの開催について

神奈川大学で来年秋頃開催予定。

⑦芸術学関連学会シンポジウム開催について

日時：6月11日（土）13時～

実施方法：オンライン

テーマ：疫病と芸術

今月中に、芸術学関連学会シンポジウム開催について、

意匠学会HPへ掲載予定。

毎日学術フォーラムより、芸術学関連学会シンポジウム開催のお知らせをZoom URLを掲載の上、メールで会員へ送付予定。

2022年度 第2回役員会 議事録

日時：2022年8月27日（土）10:00～12:00

場所：大阪工業大学 梅田キャンパス（ハイブリッド）

参加者：青木美保子、天貝義教、伊集院敬行、伊原久裕、大森正夫、川島洋一、畔柳加奈子、近藤存志、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、高安啓介、竹内有子、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田章、並木誠士、橋本啓子、藤田治彦、前崎信也、三木順子、吉村典子

〔審議事項〕

議題1. 総会資料について

一部修正があり、口頭で告知することを確認した上で、承認された。

議題2. 2022年11月例会及び2月例会

2022年度11月例会

日時：11月12日（土） 開催校：近畿大学

実施方法：対面またはオンライン

発表候補者：矢島 由佳（大阪大学大学院）

江戸時代の茶道および香道に見られる花結びに用いられた花卉モチーフについての検討

2022 年度 2 月例会

日時：未定 開催校：福井工業大学

実施方法：オンライン

発表候補者：神野 由紀（関東学院大学）

DIY インテリアをめぐる実践と趣味の現状——消費者としてのデザインからの脱却を通して——

議題 3. EBSCO（エブスコ）でのデザイン理論の論文データ提供について

<https://www.ebsco.com/ja-jp>

公開予定として承認された。会員へは総会時に報告。

議題 4. 前回議事録の承認

一部訂正の上、承認された。

議題 5. 入退会希望者の承認

入会希望者：毛 嘉琪

退会の確認：三浦 英夫、九後 宏

承認された。

議題 6. その他

・計測自動制御学会協賛依頼

・2023 年度デザイン関連学会シンポジウムについて
当番学会として意匠学会で開催することを決定した。

日時：2023 年 10 月 1 日（日）13～18 時

開催方法：オンライン

5～6 ページの冊子を作成予定。

・編集委員会から『デザイン理論』投稿に関する会員への広報が必要との意見が出され、次回あるいは、次々回の例会で投稿に関するレクチャーを実施し、それを録画して公表することを決定した。

〔報告事項〕

①意匠学会サイト更新のスケジュール変更について

下記の変更について別紙が提示され、10 月 15 日更新（10 月 1 日締切）より施行することが承認された。

・更新期間を 10 日間から 15 日間へ延長することとし、

毎月 15 日（翌月 1 日更新分）、1 日（15 日更新分）を締切とする

一般会務報告

(※期限厳守)。

- ・ 8月15日、1月1日の更新はしない。
- ・ 緊急の場合は毎日学術フォーラムから会員へ報告。
- ・ 情報の緊急性有無等の判断がスムーズになることを加味し、情報提供を受ける段階から広報委員長も情報を共有する。

②2022年度デザイン関連学会シンポジウムの開催について

日時：2022年10月1日 10:00～18:00

実施方法：オンライン

テーマ：「デザインの哲学 日本、豊かさを再考する」

詳細については、別紙が提示された。

2022年度 第3回役員会 議事録

2022年11月12日(土) 11:00～13:00(オンライン)

参加者：天貝義教、今井美樹、川島洋一、近藤存志、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、高安啓介、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、橋本啓子、藤田治彦、益岡了、三木順子、吉村典子

〔審議事項〕

議題1. 2022年度2月例会について

日時：2023年3月4日(土) 開催校：福井工業大学

実施方法：オンライン

発表候補者：

神野 由紀(関東学院大学)

DIYインテリアをめぐる実践と趣味の現状——消費者としてのデザインからの脱却を通して——

田島 奈都子(青梅市立美術館)

プロバガンダ・ポスターを担った忘れられた図案家・岸信男の生涯と活動

議題2. 2023年度5月例会について

日時：未定

開催校：大阪大学(※大阪大学中之島センターでの実施を予定)

担当者：高安委員

実施方法：未定

発表候補者：毛 嘉琪(京都女子大学大学院)

明代漳州窯の盤に描かれた毛女について

(2月例会での発表が可能なら田島奈都子会員と交代)

議題3. 第65回大会開催について

開催校：京都精華大学

日時：未定 実施方法：未定

議題 4. 役員選挙について

谷本会長より説明、被選挙者については入会后 1 年以上経っている会員に限る。

開票日：2023 年 2 月 24 日（金）

場所：同志社大学

担当：選挙管理委員（竹内有子委員、平光睦子委員、藤本純子委員）

議題 5. 2023 年度デザイン関連学会シンポジウムの開催について別紙が提示され、承認された。

議題 6.

ACDHT 第 5 回アジアデザイン史論国際会議の開催について別紙が提示され、承認された。

議題 7. 日本学術会議会員・連携会員の選考対象者に関する情報提供について

谷本会長より、別紙提示のうえ報告があり、役員から年内に推薦者を出すことで承認された。

議題 8. 前回議事録の承認
承認された。

議題 9. 入退会希望者の承認

入会希望者：白須 美紀、古幸 寿見、西 晃平

退会の確認：柳田 宏治

承認された。

議題 10. その他

・投稿ガイダンス (<https://www.youtube.com/watch?v=a596ZaER20g>) について高安委員より報告があった。

〔報告事項〕

①第 64 回大会について今井会員より報告があった。

②2022 年 11 月 20 日開催「フランク・ロイド・ライト設計 旧山邑邸の世界遺産的価値を考える国際シンポジウム」について、別紙提示の上、報告があった。

2022 年度 第 4 回役員会 議事録

2023 年 3 月 4 日（土） 11:00～13:00（オンライン）

一般会務報告

参加者：青木美保子、伊集院敬行、伊原久裕、大森正夫、川島洋一、畔柳加奈子、佐々木一泰、佐藤博一、下出茉莉、神野由紀、高安啓介、多田羅景太、多田羅多起子、谷本尚子、塚田 章、並木誠士、橋本啓子、藤田治彦、前崎信也、三木順子、吉羽一之、吉村典子

〔審議事項〕

議題 1. 2023 年度 5 月例会について

日時：2023 年 5 月 13 日（土）

※5 月 14 日（日）エクスカーション実施予定

担当校：大阪大学（※大阪大学中之島センター 3 階での実施を予定）

実施方法：対面（ハイブリッド検討中）

役員会 10:00～12:00

発表（1）13:00～14:30

発表（2）14:30～16:00

発表（3）16:00～17:30

発表予定者：

毛 嘉琪（京都女子大学大学院）

明代漳州窯の盤に描かれた毛女について

岡田 弥生（大阪大学大学院）

ガンディー主義におけるカーディーの継承——手紡ぎと手織りの意味をめぐって——

高安 啓介（大阪大学）

社会デザインの歴史をどう記述するか

議題 2. 第 65 回大会開催について

開催校：京都精華大学（明窓館ホール）

日時：2023 年 8 月 24 日（木）～26 日（土）

実施方法：対面 ※懇親会実施予定

議題 3. 意匠学会作品賞選考結果について

別紙が提示され承認された。

議題 4. 第 20 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について

事務局で候補者を選出することで承認された。

議題 5. 前回議事録の承認

承認された。

議題 6. 入退会希望者の承認

入会希望者：宮川 駿介、江澤 美月、桂 阿子、成 詩羽

退会の確認：河内 浩志、鈴木 裕子、極意 麻岐

承認された。

議題7. その他

・成 詩羽会員の発表について、承認された。

〔報告事項〕

①役員選挙について

開票日：2023年3月3日（金）

場所：同志社女子大学

担当：選挙管理委員（竹内有子委員、平光睦子委員、藤本純子委員）、
本部事務局

本部事務局より、予定通り実施された旨報告があった。

②デザイン理論82号の発行について

高安委員より研究報告、書評の募集について連絡があった。

③デザイン関連学会シンポジウム

高安委員より報告があった。

テーマ：「ソーシャルデザイン 過去・現在・未来」

日時：2023年9月30日（土）

実施方法：オンライン

意匠学会からは横山千晶会員が登壇。

④芸術学関連学会連合公開シンポジウムについて

近藤委員より報告があった（事務局代読）。

⑤国際学会「ACDHT2023TOKYO」のホームページ作成の第1回
支払い予定について

橋本委員より報告があった。

会報担当連絡先

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号 千葉商科大学 7号館2階 教員談話室
吉羽一之 宛 Tel：047-373-9967（研究室直通） E-mail：kyoshiha@cuc.ac.jp